

令和 7 年 3 月 定例会 行政報告

1 . 一 般 行 政 報 告

1) 要望等について

2) 寄贈金品について

令和 7 年 3 月 3 日

中 標 津 町

貴重な時間をお借り致しまして、12月定例会以後の行政報告を申し上げます。

1. 要望等について

第1点目は、要望等についてであります。

1) 最初に、北海道 横断自動車道 釧路・根室間 建設促進期成会による要請活動であります。

1月21日、北海道 横断自動車道 釧路・根室間 建設促進期成会 副会長として、官民合同で国土交通省、財務省及び地元選出国會議員に対し、釧路・根室地域の生活、産業を守り、生産性、競争力の向上を図るためには、安全で安定した物流と人の流れを確保することが不可欠であることから、北海道横断自動車道根室線「別保～尾幌」間の令和7年度新規事業化を要望してまいりました。

なお、この要請には、議長も出席したところであります。

2) 次に、中標津空港利用促進期成会としての要請活動についてであります。

1月14日に全日本空輸株式会社を、翌15日に株式会社フジドリームエアラインズと日本航空株式会社を、さらに16日に株式会社北海道エアシステムをそれぞれ訪問し、各社の利用状況について意見交換を行い、今後の安定的かつ継続的な就航を要請致しました。

中標津空港の令和6年の利用状況ですが、おおむねコロナ感染拡大前の水準に戻り、年間搭乗者数は216,000人を超えました。

今後は東北海道へのインバウンド客の増加を軸に、道内路線の搭乗

率向上を図るため、さらなる利用促進に努めてまいります。

また、昨年度就航がかなわなかったフジドリームエアラインズによるチャーター便についても計画に組み込んでいただける見込みとなり、定期便と合わせて多くの旅行者に中標津空港をご利用いただけることを期待しております。

その他、雪印メグミルク株式会社にも訪問し、酪農状況と今後の見通しについて意見交換を行いました。さらに、ふるさと納税の返礼品としてなかしべつ工場のゴーダチーズが大変好評であることから、生産体制の強化をお願いしてまいりました。

3) 次に、根室町村会としての要請活動であります。

2月3日、管内の町行政推進のため、釧路・根室管内待望の大臣に就任された伊東大臣をはじめ、地元選出国會議員に対し、各町の課題解決に向けた要請を致しました。

本町においては、年齢を問わず、誰もが安心して暮らすための地域医療維持向上のため、医師不足や診療報酬を超える物価高騰など様々な課題を抱える条件不利地域の自治体病院に対する財政支援を含めた諸施策の確立について強く要請を致しました。

4) 次に、北海道議会 北方領土対策 特別委員会への要望であります。

2月12日に根室市で開催された特別委員会との意見交換会におきまして、北方領土隣接地域に多くの人々を継続的に呼び込むため、修学旅行を含めた観光誘客が重要であり、この地域の玄関口である中標津空港の利用拡大とインフラ整備のほか、隣接地域全体の環境整備と持続可能な発展への支援について要望致しました。

なお、この意見交換会には、議長も出席したところであります。

2. 寄贈金品について

次に、2点目は、寄贈金品についてであります。

お手元に配付のとおり、12月定例会後に、

物品で	4 件	
ふるさと納税で	6,223 件	116,119,100 円
企業版ふるさと納税で	5 件	3,300,000 円

の寄贈がございました。

寄贈金品を寄せられました方々に、改めて深く感謝を申し上げます。

以上、2点についてご報告申し上げ、一般行政報告といたします。